

令和元年度 第4回「地域フォーラム」

テーマ 奈良市発展ビジョン

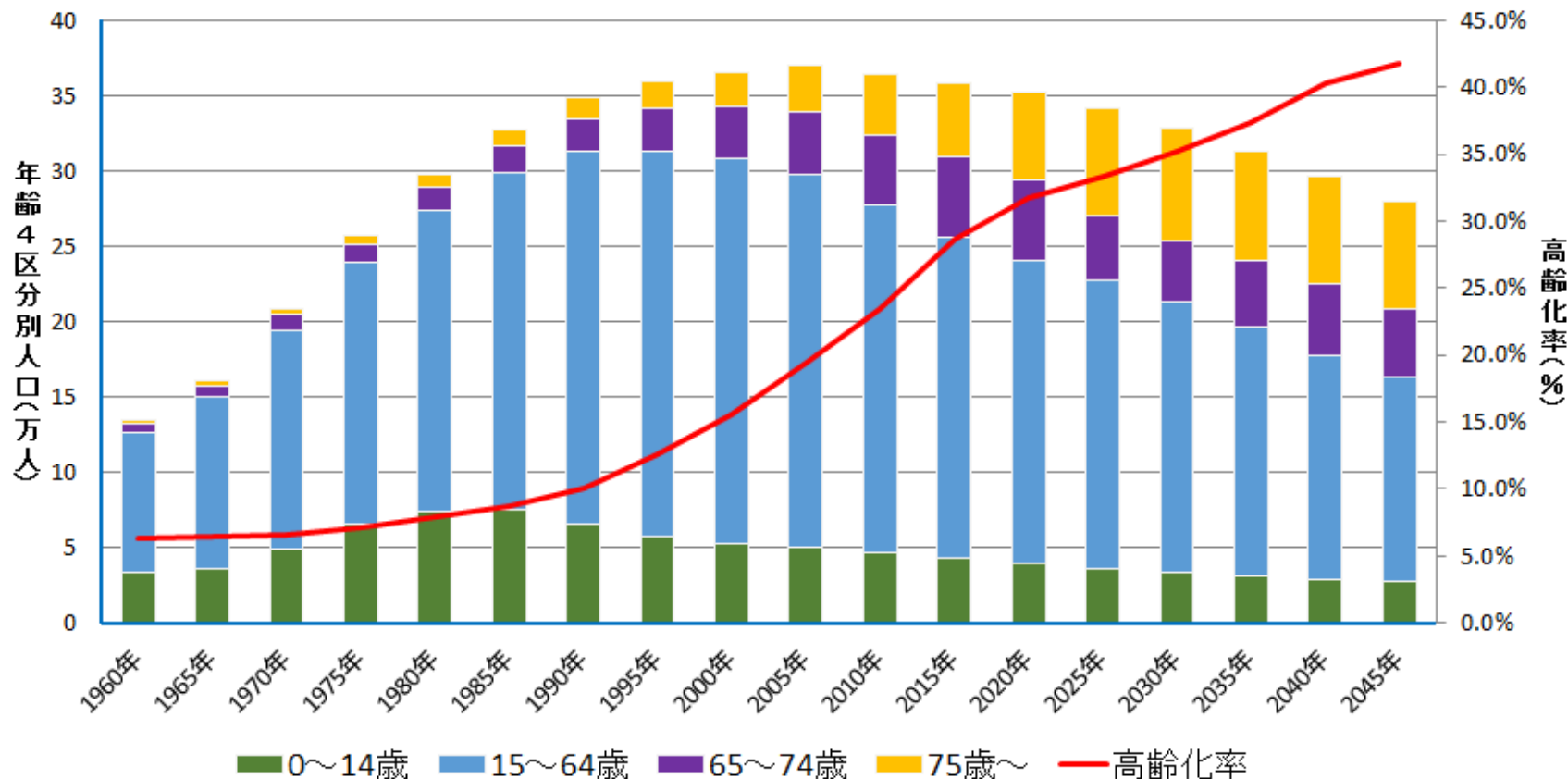
令和元年9月14日
東大寺 金鐘ホール

奈良市長 仲川 げん



1-1. 奈良市の人口推計

奈良市の人口は、2005年をピークに微減。2040年頃には30万人を切る見通しです。また、2030年には75歳以上人口がピークを迎え、その後も当面減少しない「超高齢化」を迎えることが予測されています。

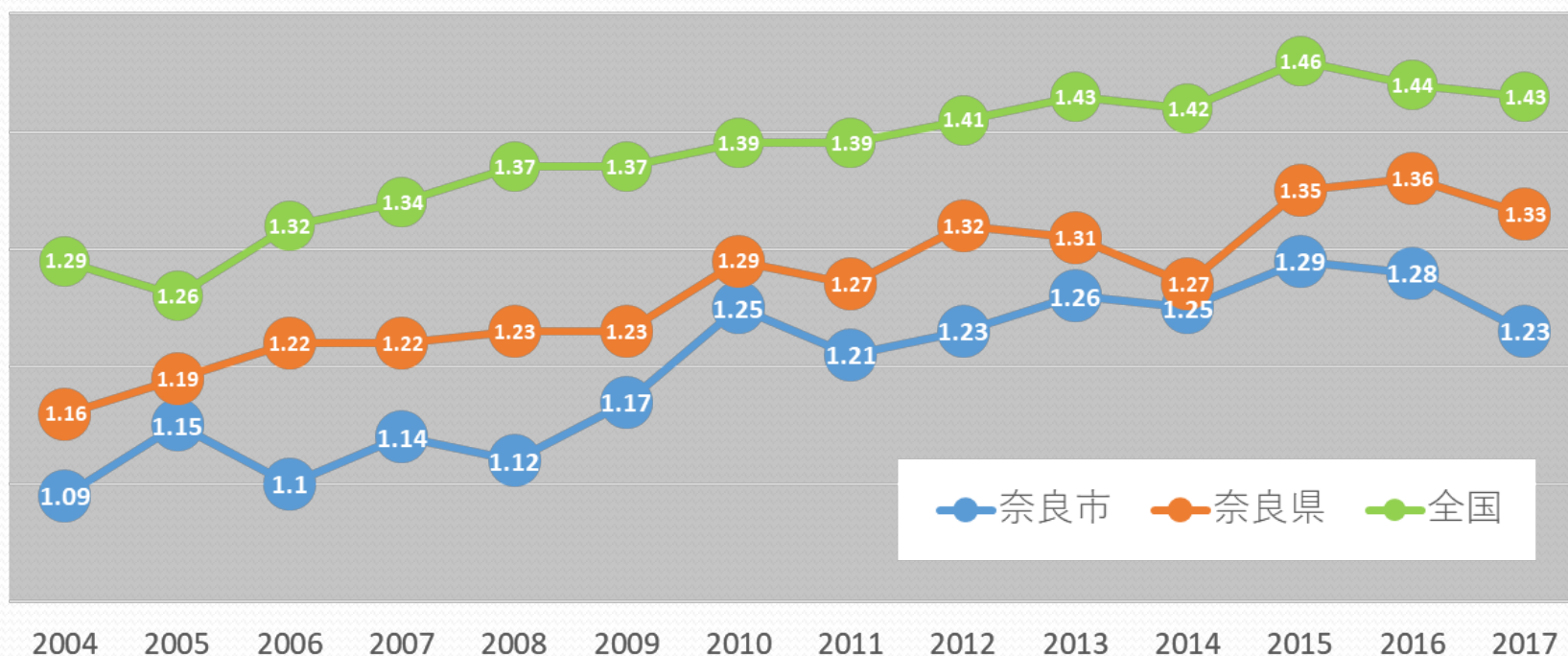


(出典)2015年までは総務省「国勢調査」、2020年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

1-2. 奈良市の人口 自然動態

人口の自然増減について、奈良市の合計特殊出生率は全国平均・奈良県平均を常に下回っており、2004年ごろを境に回復傾向だったが、2015年の1.29を頭打ちに減少傾向に転じており、子どもを産み育てやすい環境づくりが重要である。

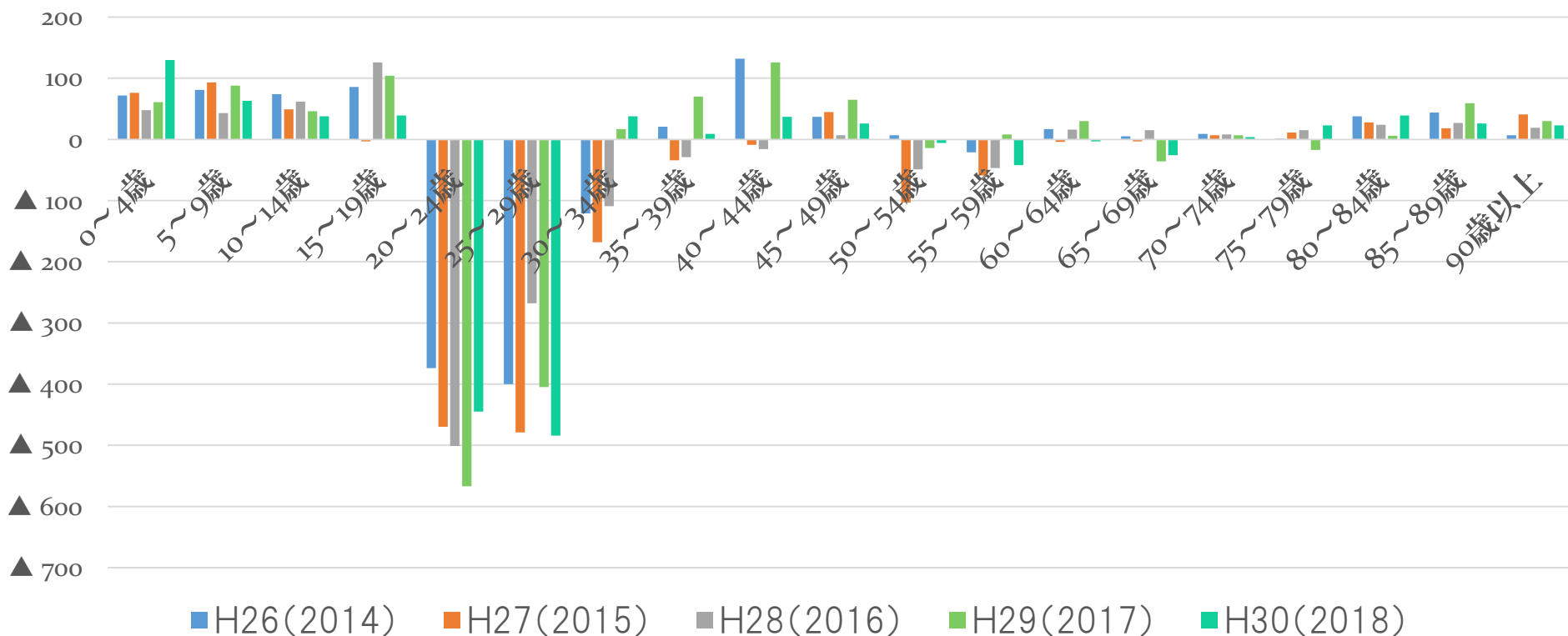
合計特殊出生率の推移



1-3. 奈良市の人口 社会動態

奈良市の人口の社会増減は、20歳～29歳までの転出超過が顕著であり、この年代の流出を抑制するとともに、30歳代での転入の促進に取り組むことが重要である。

奈良市の年齢(5歳階級)別転入超過の推移



(出典) 総務省「住民基本台帳人口移動報告」

2. 奈良市の人口増減に関する今後の取組の方向性

人口減少に歯止めをかける！

自然動態 について

子育てしやすい環境はもとより、子どもにもやさしい環境を引き続き整備し、長期的な視点で出生率の向上をめざす。

社会動態 について

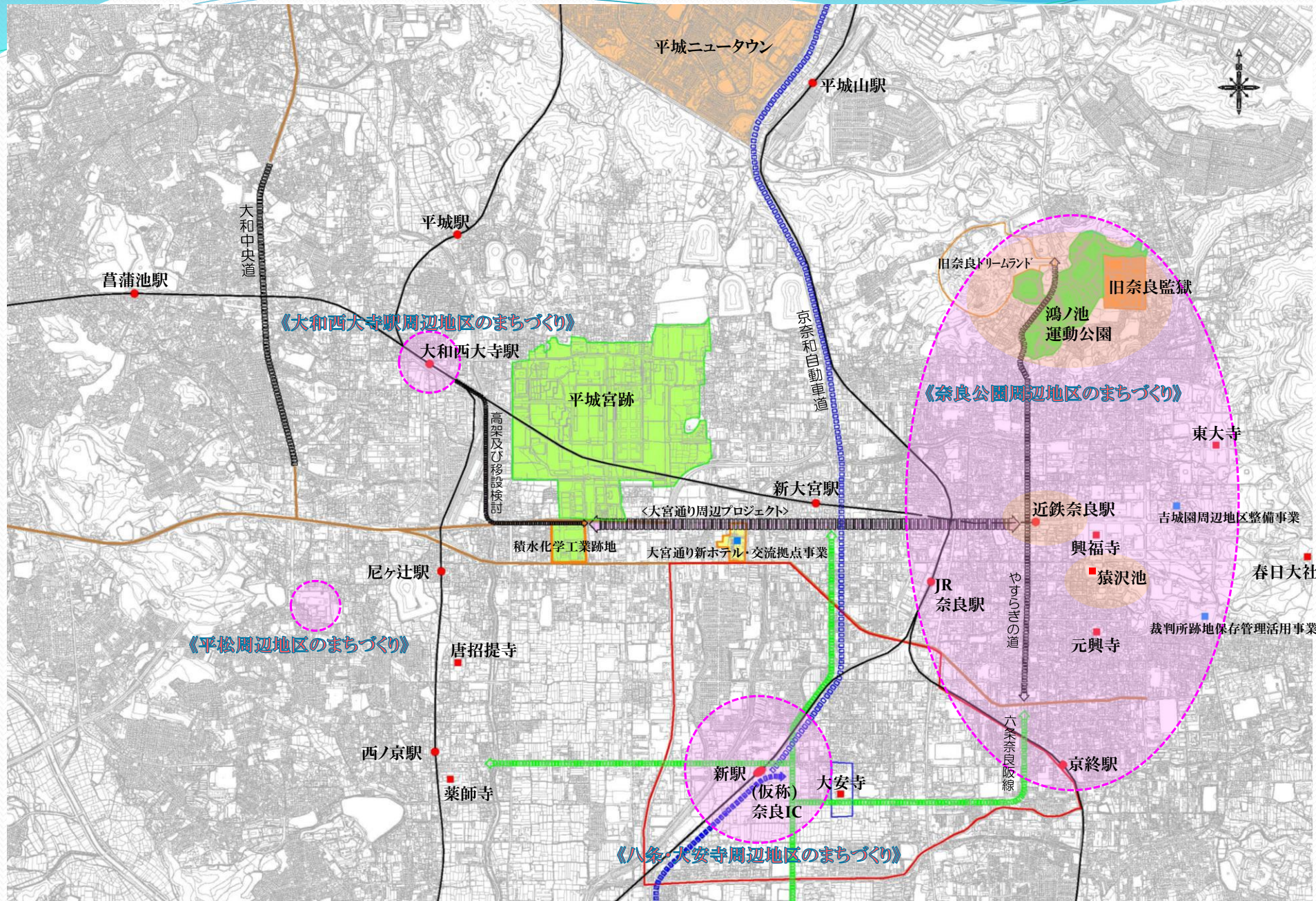
県内唯一の中核中核都市という受け皿としての役割を果たし、近畿圏の大都市や東京圏等からの移住・定住、さらには観光を軸とした関係人口の創出を促す取組を充実。

住んでいる人が住みよいまちへ

長期的な人口減少対策と並行して、人口減少に対応するための備えが必要。人口が減っても、活気があり、持続可能であるまちとは住んでいる人が住みよいまち。

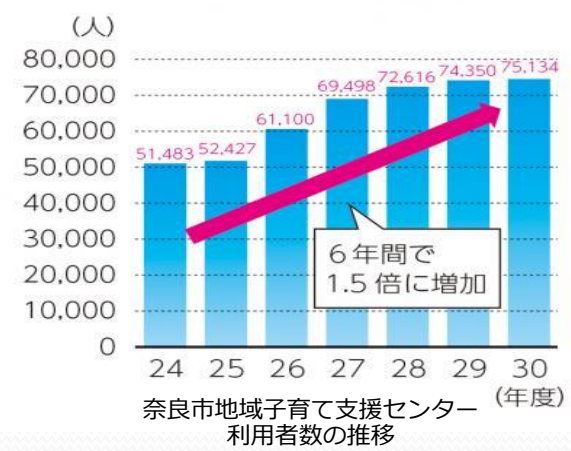
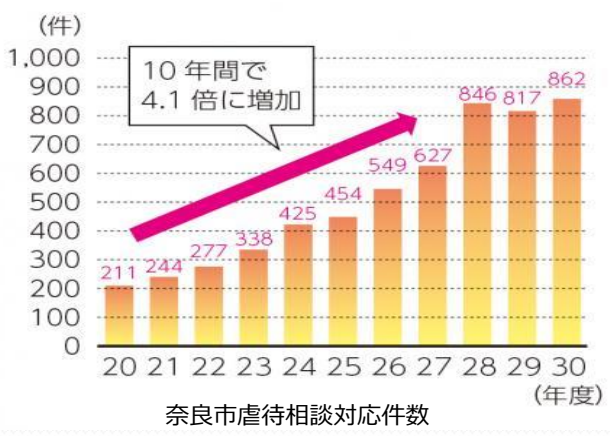
行政のみで作り上げるのではなく、市民と共に作り上げなければならない。そのためにも、市民の当事者意識に基づく自負心（シビックプライド）の醸成を図り、市民に寄り添った施策を充実させる。

3-1. 市民に寄りそった特徴的な取組 ~ まち ~



3-1. 市民に寄りそった特徴的な取組 ～ まち ～

【奈良市の子どもに関係する相談や施設利用者の推移】



奈良県総合医療センター跡地（県有地）で、県とともに （仮称）子どもセンターの設置を核とし、民間活力を活用しながら、高齢者だけでなく障がい者や子育て世帯など多様な人々が支え合うまちづくりを実現していきます。（2021年度中一部まちびらき）

（仮称）子どもセンターとは…子どもの健やかな成長を応援する総合施設です



3-2. 市民に寄りそった特徴的な取組 ～ひと～

次世代育成のため、ニーズが高まる放課後児童（バンビーホーム）を充実

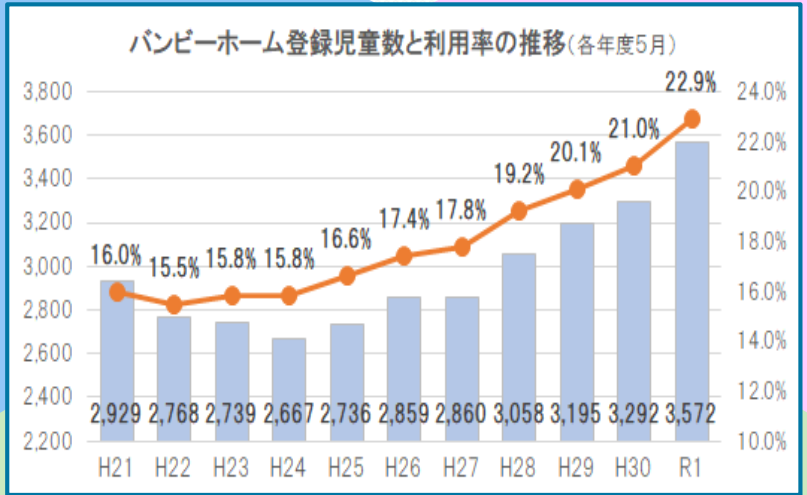
生活の場

増加する利用児童のため、バンビーホームの新設や建替等、施設整備を順次実施



学び

放課後の新しい学びの場。低学年を対象とした学習プログラム事業



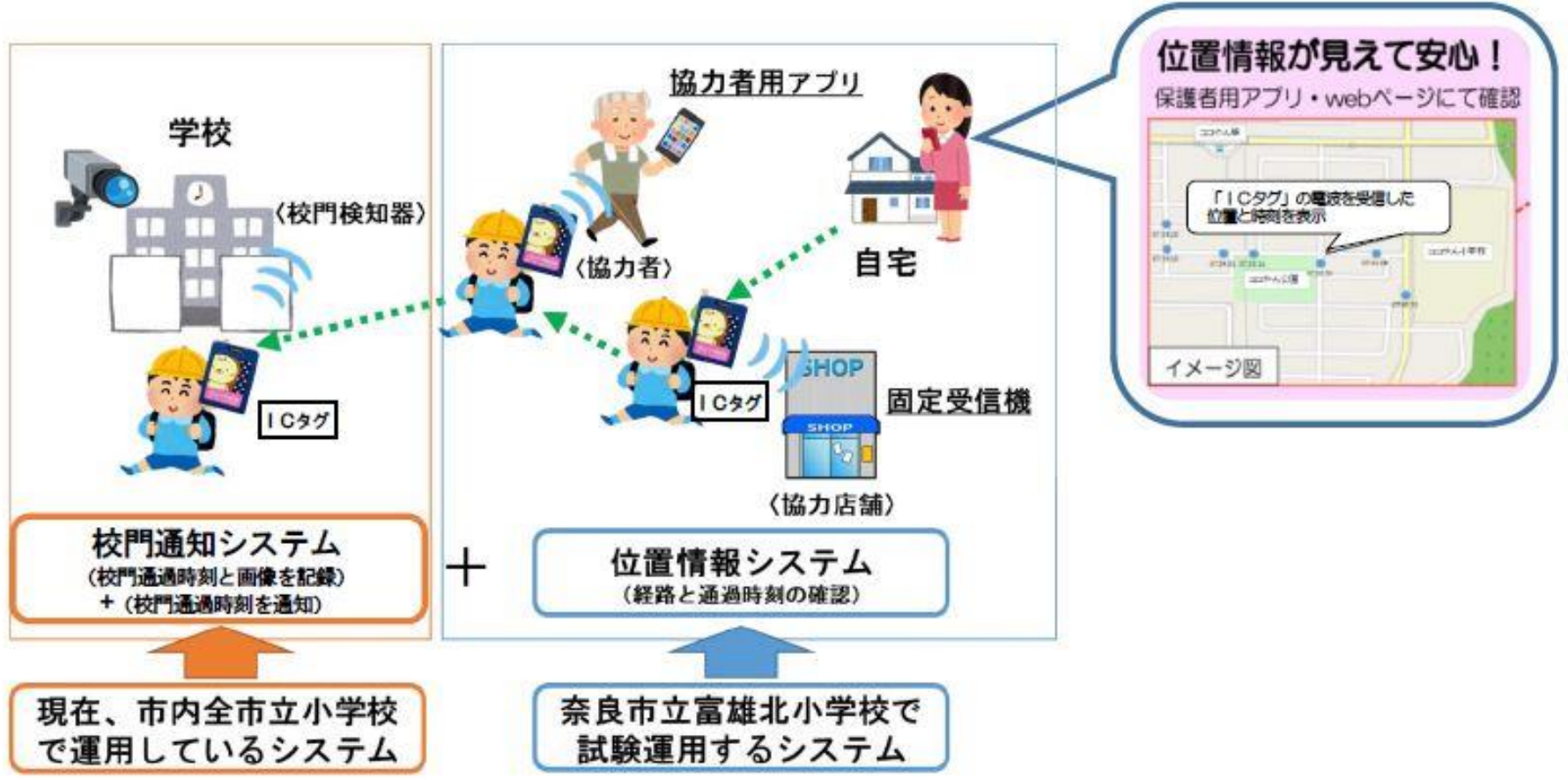
食事（全国初!!）

長期休暇中も昼食を提供、今年度からネットでの発注・キャンセルが可能に



3-2. 市民に寄りそった特徴的な取組 ～ひと～

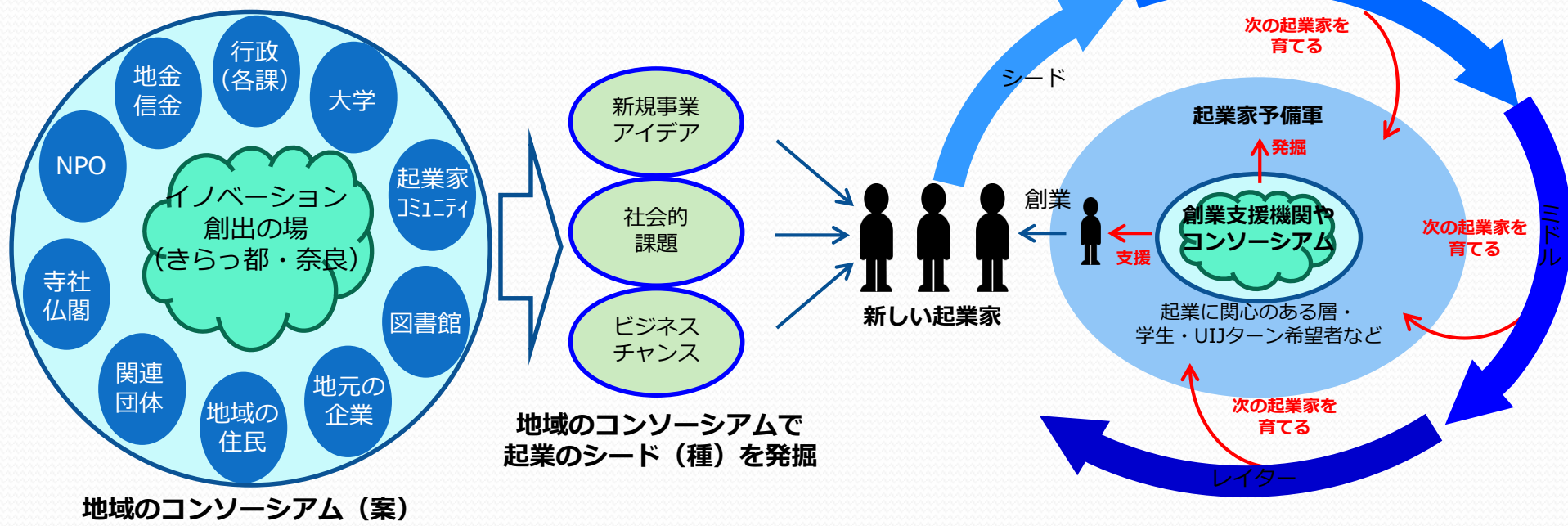
登下校見守りシステム「ツイタもん」は、平成29年9月から運用を開始し、平成30年9月には全市立小学校へ導入。さらに、校門通過時以外の登下校中の位置情報をシステムのモデル校運用を開始。



3-3. 市民に寄りそった特徴的な取組 ～しごと～

きらっ都・奈良で、①奈良発の起業家が生まれる好循環を作ること、②奈良市の抱える課題解決すること、③「あえて奈良で起業する」人を増やすことを目的に、地域のコンソーシアムを構築します。
 このコンソーシアムで、起業家が、起業家や若者を育成する循環システムを作り上げ、ワンストップで創業支援を実施していくことで、まちの活性化を図ります。

◎奈良市ベンチャーエコシステムのスキーム



4. 次の10年を見据えたビジョンづくり

- 現在、第5次総合計画、第2期総合戦略を策定し始めています。
- より市民に寄り添った市政とすべく、市民から直接意見をいただき、総合計画、総合戦略に反映するために市民参画ワークショップを開催しています。





奈良市
City Of Nara



わたし×マチ
2030



10年後の奈良市の姿をみんなで考えよう

奈良市 第5次総合計画策定市民ワークショップ

総合計画は奈良市が目指す将来のまちづくりの方向性を示すものです。今回、第5次総合計画の策定にあたって、市民の皆様にご参加いただき、グループごとの意見交換などを行いながら、奈良市の未来のビジョンを考えます。



◆ 対象
高校生以上の市民、または市内在勤・在学の方。
(多数応募の場合は抽選し、参加できない方のみご連絡します。)

◆ 申し込み方法
第1～6回のご希望の回と、参加者の氏名、年齢、電話番号を明記し、
第1、2回は9/11(水)
第3、4回は9/18(水)
第5、6回は9/25(水)までに
総合政策課 / TEL.0742-34-1150又は
Eメール(soukei@city.nara.lg.jp)へお申し込みください。
なお、QRコード(入力フォーム)からでもお申し込みいただけます。
※各回とも同じプログラムを実施する予定です。ご希望の回にご参加いただけます。



お問い合わせは
奈良市総合政策部総合政策課
〒630-8580
奈良市二条大路南一丁目1番1号

TEL.0742-34-1150 E-Mail : soukei@city.nara.lg.jp

主催 / 奈良市 <http://www.city.nara.lg.jp>



ご清聴ありがとうございました。